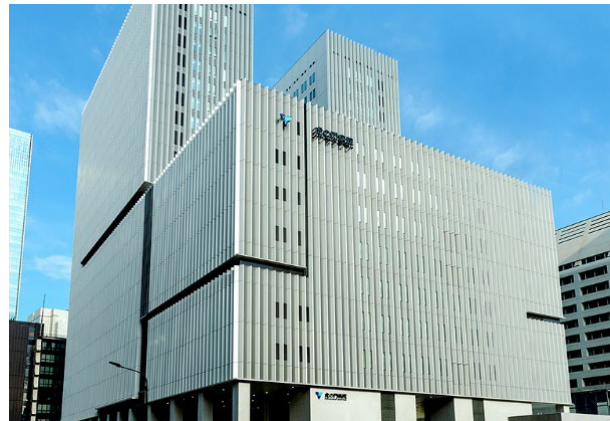


糖尿病データベース事業 J-DREAMSの取組について

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院
門協 孝



2025年10月17日(金) 4号館1214会議室



日本糖尿病学会 C O I 開示

発表者名：門脇 孝

本演目に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、
講演料：MSD、大正製薬、住友ファーマ、武田薬品工業、田辺三菱製薬、日本イーライリリー
日本ベーリンガーインゲルハイム、ノボルディスクファーマ、アボットジャパン
帝人ファーマ

奨学寄附金：第一三共、住友ファーマ、日本ベーリンガーインゲルハイム

社会連携講座：朝日生命保険相互会社

目 次

1. 研究概要
2. 進捗状況
3. J-DREAMSデータを活用した研究の進行状況
4. その他の診療録直結型データベースへの展開
5. J-DREAMSの意義

資料提供：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 糖尿病研究センター
糖尿病情報センター長、国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科医長：大杉 満
糖尿病研究センター長：植木浩二郎

1. 研究概要

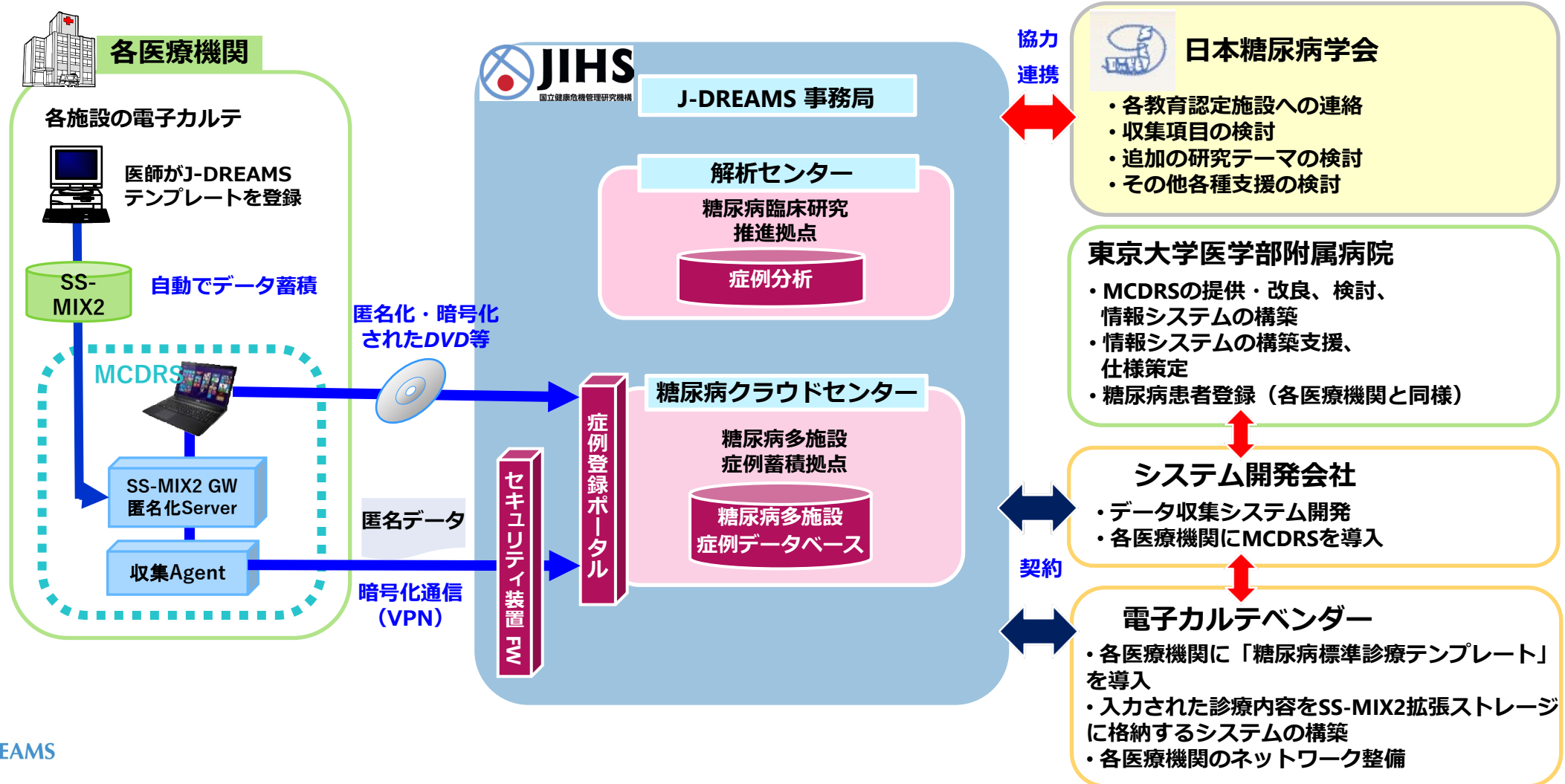
診療録直結型全国糖尿病データベース事業（J-DREAMS*）

- 2014年度からAMED研究(梶尾班)として開始
- 多施設共同、糖尿病全例調査
- 国立健康危機管理研究機構が日本糖尿病学会と連携して実施
- 電子カルテの糖尿病標準診療テンプレートに入力
- テンプレートは複製可能（非効率な多重入力を省力化）
- SS-MIX2を活用、検査・処方コードの標準化を促進
- 多目的臨床データ登録システム(MCDRS)を使用した効率的なデータ抽出と送信
- 匿名化（特定の個人を識別できない）・暗号化通信
- 被験者の同意は原則オプトアウト

*Japan Diabetes compRehensive database project based on an Advanced electronic Medical record System

診療録直結型全国糖尿病データベース事業 (J-DREAMS) 研究実施体制

2025年9月末で ・ 75施設が参加 ・ 登録 115,645名



糖尿病標準診療テンプレート

- 各施設の電子カルテに「糖尿病標準診療テンプレート」を導入
- 各医師が糖尿病患者を診察する際に診療録の一部としてデータを入力

■ 収集項目

【電子カルテから自動抽出】

- ・患者基本情報
- ・検査結果
- ・処方内容
- ・病名情報

【医師入力のテンプレートから自動抽出】

- ・診療情報（病型、体重・血圧、合併症等）

効率的に大規模患者登録を実現

糖尿病標準診療テンプレートVer.2_NCGM4

データ取得 | 入力クリア

糖尿病標準診療テンプレートVer.2_NCGM4

記入したデータを院外に送らない場合は右記にチェック: ☒ データを送らない

現在の定期受診: ☒ あり ☐ なし

体重: kg 身長: cm
腹囲: cm BMI: kg/m²
血圧: mmHg / mmHg 脈拍: bpm

※体重、身長、腹囲、BMI、血圧、脈拍は記載時に最も近い日のデータを記入

糖尿病の分類: ☒ 1型 ☐ 2型 ☐ その他の糖尿病 ☐ 妊娠糖尿病 ☐ 不明
発症・進行様式: ☒ 劇症1型糖尿病 ☐ 急性発症1型糖尿病 ☐ 緩徐進行性1型糖尿病 ☐ 不明
持続皮下インスリン注入療法(CSII): ☐ あり ☒ なし

※糖尿病の分類はテンプレートを記入する際に該当する分類にチェック

糖尿病の診断

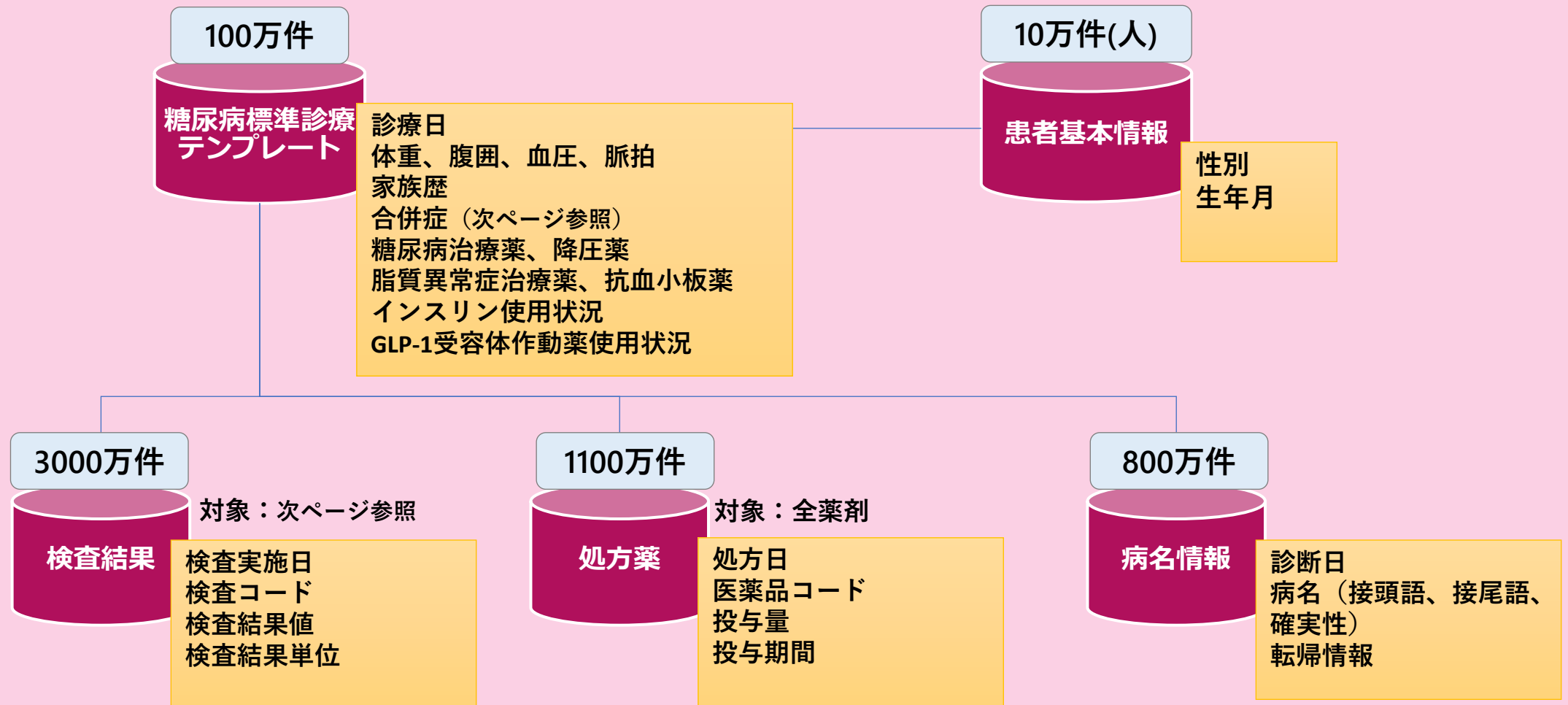
西暦: 年 月 日

※診断年月日を分かる範囲で全て記入

※現在の糖尿病(1型、2型、その他、妊娠)の診断年月日を分かる範囲で全て記入

データベース構成概要（収集項目）

糖尿病多施設症例データベース（※黄色枠内は主な項目）



2. 進捗状況

2-1. 参加施設数・データ収集状況

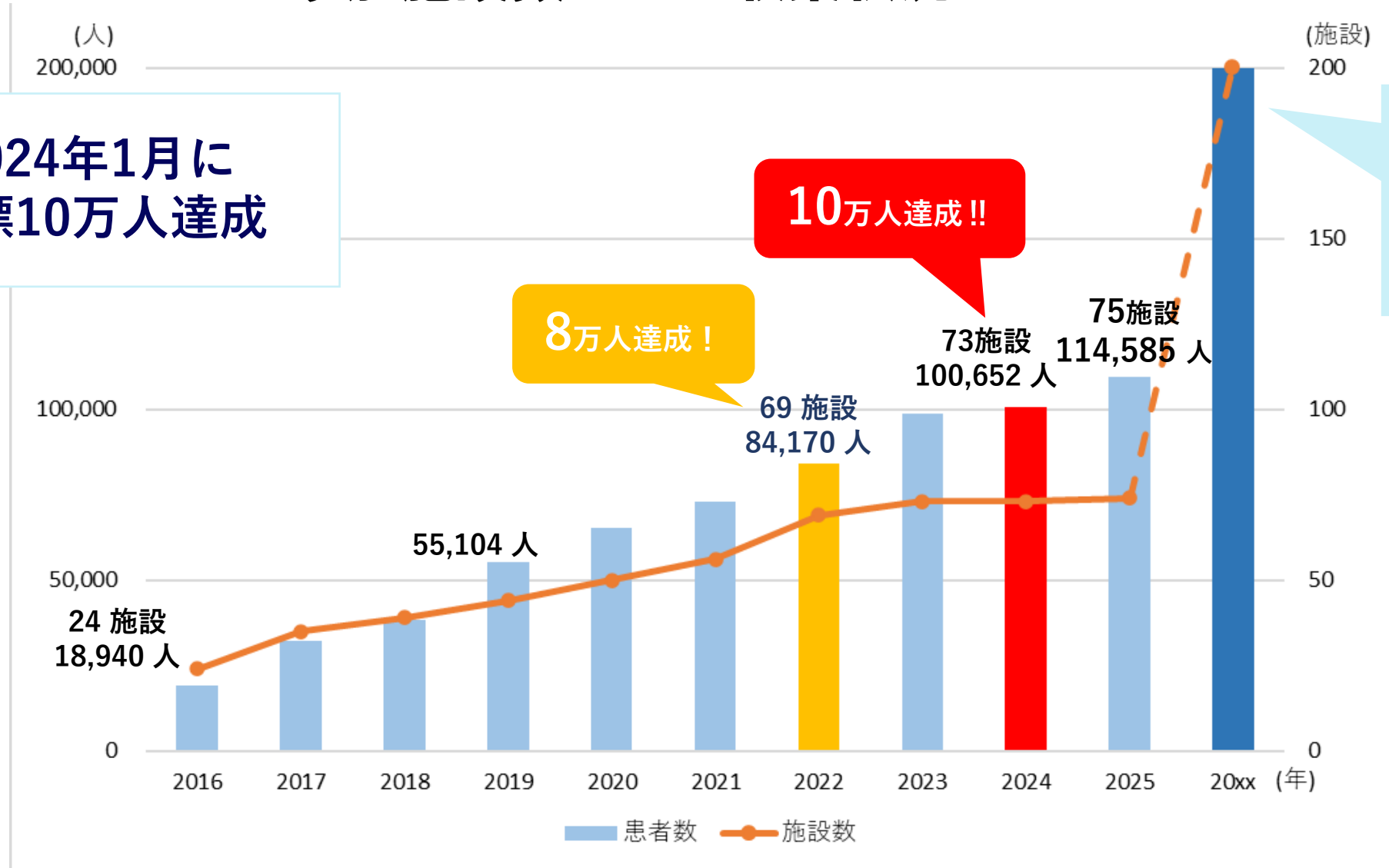
(2025年9月現在)

2024年1月に
目標10万人達成

8万人達成！

10万人達成！！

【最終目標】
100 施設
200,000 人



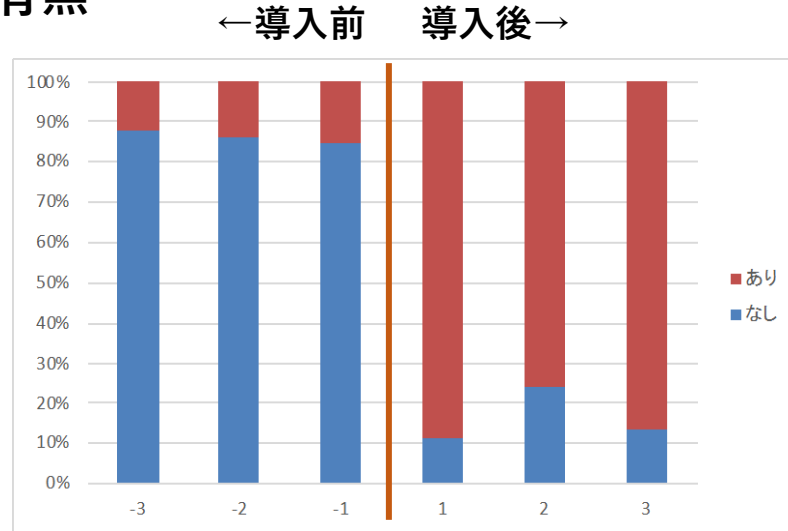
2-2. 参加施設（2025年9月現在 75施設）

- 国立健康危機管理研究機構
- 国立健康危機管理研究機構国府台病院
- 東京大学医学部附属病院
- 北里大学北里研究所病院
- 自治医科大学附属病院
- 自治医科大学附属さいたま医療センター
- 秋田大学医学部附属病院
- 旭川医科大学病院
- 市立旭川病院
- NTT東日本札幌病院
- 愛媛大学医学部附属病院
- 大阪大学医学部附属病院
- 岡山大学病院
- 鹿児島大学病院
- 金沢大学附属病院
- 九州大学病院
- 熊本大学病院
- 神戸大学医学部附属病院
- 佐賀大学医学部附属病院
- 筑波大学附属病院
- 東京科学大学病院
- 東北大学病院
- 徳島大学病院
- 鳥取大学医学部附属病院
- 虎の門病院
- 虎の門病院分院
- 長崎大学病院
- 新潟大学医歯学総合病院
- 三重大学医学部附属病院
- 山口大学医学部附属病院
- 岩手医科大学附属病院
- 岩手医科大学附属内丸メディカルセンター
- 近畿大学病院
- 順天堂大学医学部附属順天堂医院
- 滋賀医科大学医学部附属病院
- 恵寿総合病院
- 信州大学医学部附属病院
- 千葉大学医学部附属病院
- 東京都健康長寿医療センター
- 愛知医科大学病院
- 国立病院機構 横浜医療センター
- 国立病院機構 九州医療センター
- 富山大学附属病院
- 国立病院機構 熊本医療センター
- 国立病院機構 大阪医療センター
- 国立病院機構 鹿児島医療センター
- 東京女子医科大学病院
- 川崎医科大学附属病院
- 島根大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院
- 倉敷中央病院
- 国立病院機構 仙台医療センター
- 藤田医科大学病院
- 名古屋大学医学部附属病院
- 慶應義塾大学病院
- 大阪急性期・総合医療センター
- 群馬大学医学部附属病院
- 小牧市民病院
- 東北医科薬科大学病院
- 福島県立医科大学附属病院
- 横浜市立大学附属病院
- 徳島県立中央病院
- 市立豊中病院
- NTT東日本関東病院
- 横浜市立市民病院
- 関西電力病院
- JCHO東京山手メディカルセンター
- 北里大学病院
- 和歌山県立医科大学附属病院
- 東京医科大学病院
- 宮崎大学医学部附属病院
- 山梨大学医学部附属病院
- 国立長寿医療研究センター
- JCHO大阪病院
- 大阪府済生会千里病院

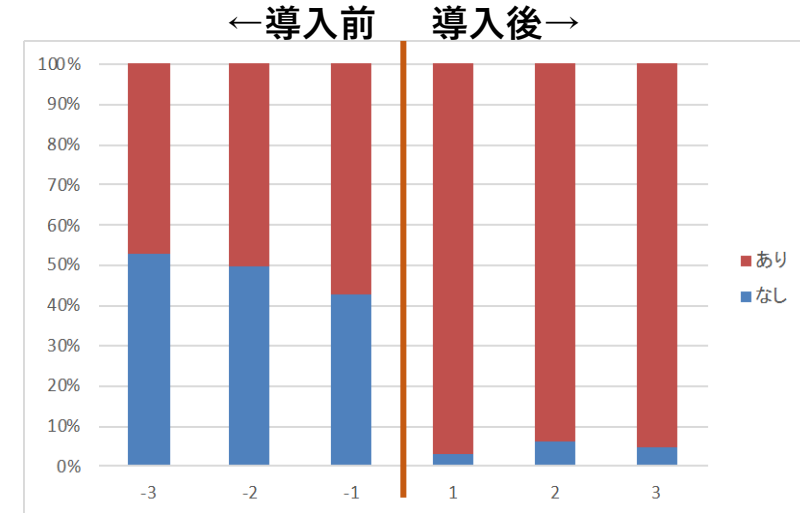
診療記録アセスメント(抜粋)

6施設（熊本、徳島、NCGM、神戸、山口、近畿）300症例の糖尿病標準診療テンプレートの導入前後（3年前から3年後）の記載状況を調査

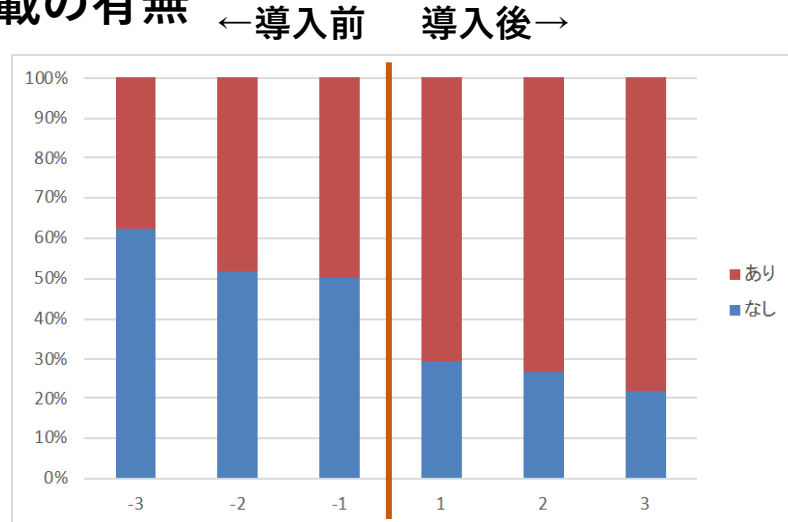
BMI情報の有無



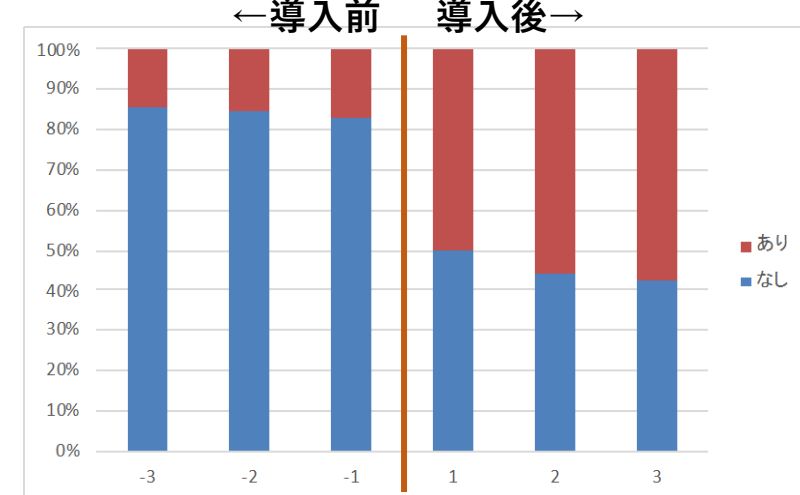
糖尿病の病型分類の記載



網膜症の記載の有無



大血管症の記載の有無



3. J-DREAMSデータを活用した研究の進行状況

研究の概要・デザイン 2017年

Diabetol Int (2017) 8:375–382
DOI 10.1007/s13340-017-0326-y



ORIGINAL ARTICLE

Design of and rationale for the Japan Diabetes compREhensive database project based on an Advanced electronic Medical record System (J-DREAMS)

Takehiro Sugiyama^{1,2} · Kengo Miyo³ · Tetsuro Tsujimoto⁴ · Ryota Kominami^{3,5} · Hiroshi Ohtsu⁶ · Mitsuru Ohsugi^{1,4} · Kayo Waki⁷ · Takashi Noguchi^{8,9} · Kazuhiko Ohe⁹ · Takashi Kadowaki¹⁰ · Masato Kasuga¹¹ · Kohjiro Ueki^{4,12} · Hiroshi Kajio⁴

Received: 30 March 2017 / Accepted: 12 June 2017 / Published online: 27 June 2017
© The Japan Diabetes Society 2017

横断観察・合併症の併存割合 2021年

DIABETES RESEARCH AND CLINICAL PRACTICE 178 (2021) 108845



Comorbidities and complications in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus: Retrospective analyses of J-DREAMS, an advanced electronic medical records database

Mitsuru Ohsugi^a, Jun-ichi Eiki^b, Kristy Iglay^c, Jumpei Tetsuka^b, Shigeru Tokita^b, Kohjiro Ueki^{d,e,*}

GLP-1R作動薬の実態調査 2023年

diabetesresearchandclinicalpractice 203 (2023) 110841



Real-world use of glucagon-like peptide-1 receptor agonists in Japanese patients with type 2 diabetes: A retrospective database study (DEFINE-G)

Mitsuru Ohsugi^{a,*}, Kosei Eguchi^b, Julie Thietje Mortensen^c, Yuiko Yamamoto^b, Kohjiro Ueki^a

腎性貧血と合併症 2024年



Retrospective database study on risk factors for diabetic retinopathy and diabetic kidney disease in Japanese patients with diabetes mellitus

Kota Yamada^{1,2}, Mitsuru Ohsugi^{1,3,*}, Yuichiro Ito⁴, Hiroki Uchida⁴, Takumi Lee⁵, Kohjiro Ueki^{1,6}

¹Department of Diabetes, Endocrinology and Metabolism, Center Hospital, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan, ²Department of Diabetes and Metabolic Diseases, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan, ³Diabetes and Metabolism Information Center, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan, ⁴Medical Affairs, Astellas Pharma Inc., Tokyo, Japan, ⁵Development, Astellas Pharma Inc., Tokyo, Japan, and ⁶Diabetes Research Center, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

心不全の危険因子 2025年



Epidemiological characteristics and risk factors for heart failure in Japanese patients with type 2 diabetes: A retrospective analysis of the J-DREAMS database

Mitsuru Ohsugi^{1,2,*}, Daisuke Nitta³, Yusuke Naito³, Kohjiro Ueki^{1,4}

¹Department of Diabetes, Endocrinology and Metabolism, Center Hospital, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan, ²Diabetes and Metabolism Information Center, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan, ³Medicine Division, Nippon Boehringer Ingelheim Co. Ltd., Tokyo, Japan, and ⁴Department of Molecular Diabetic Medicine, Diabetes Research Center, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

これらに加えて：

10本の研究が解析も含めて進行中

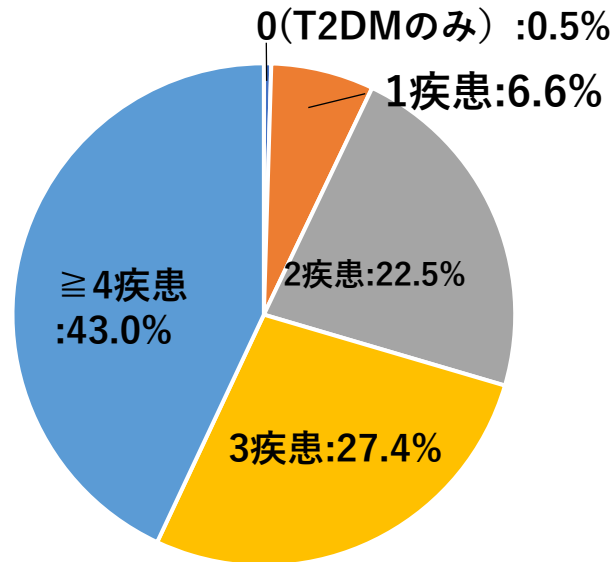
- ・ 腎機能不全と（腎性）貧血と合併症の関係
- ・ 1型糖尿病の調査研究（日本糖尿病学会）
- ・ 治療に伴う重症低血糖（日本糖尿病学会）
- ・ 糖尿病性腎症と糖尿病網膜症（神戸大学）
- ・ NASH/NAFLD（NCGM 国府台病院）

- ・ 1型糖尿病患者における肥満症（神戸大学）
- ・ 腎機能低下時の糖尿病治療選択
- ・ 糖尿病クラスター分類（福島県立医大）
- ・ 膵癌・肝癌合併の糖尿病患者の特徴（東北大学）
- ・ MRAの糖尿病患者への使用実態

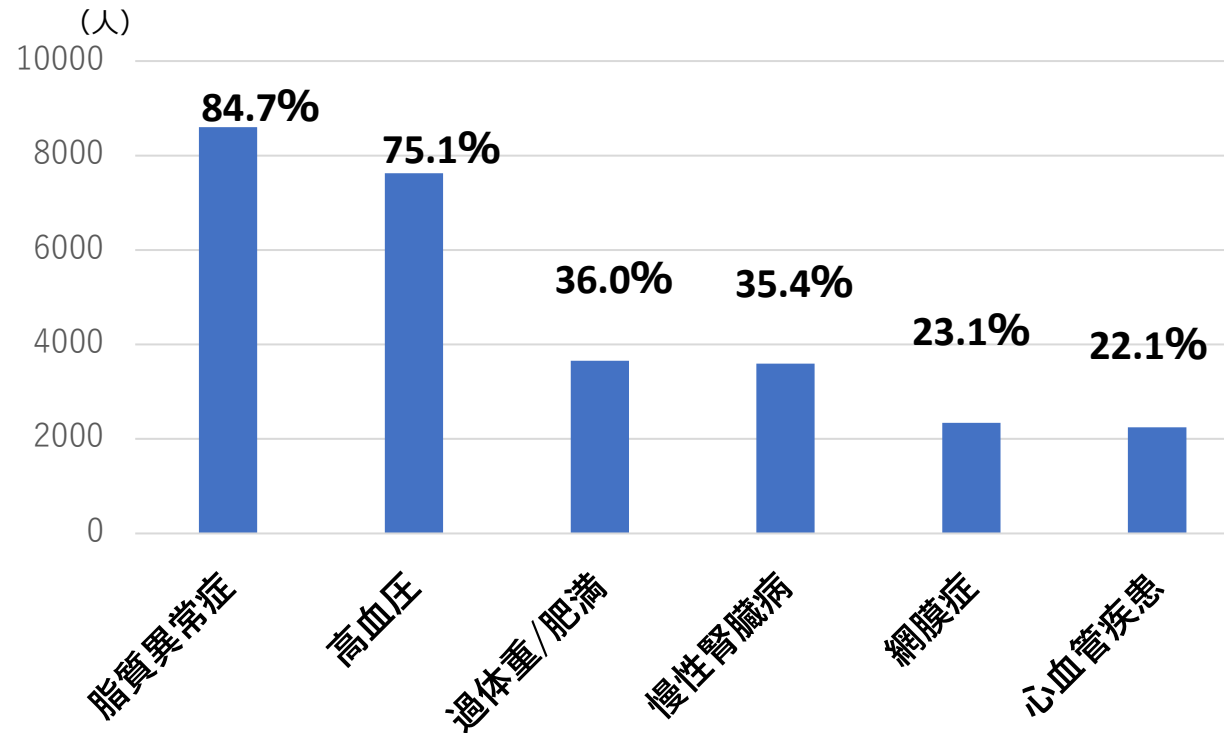


日本人の2型糖尿病患者における併存疾患・合併症

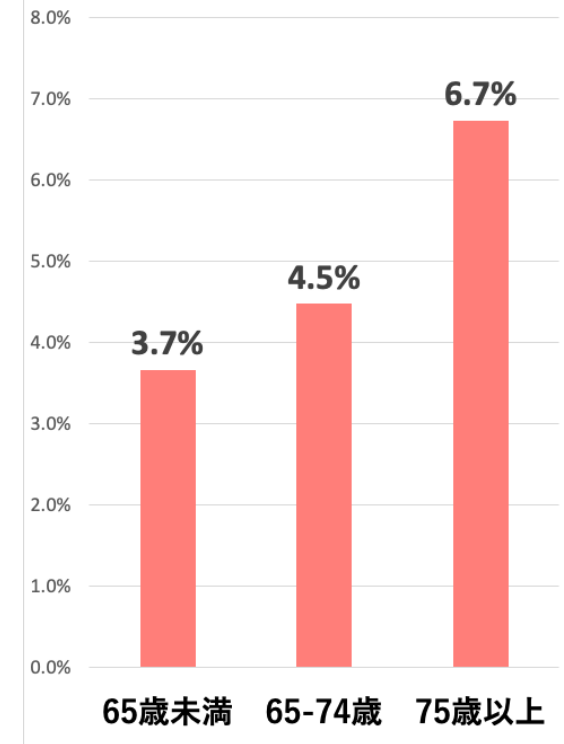
併存疾患・合併症の数 (n=10,151)



主な併存疾患・合併症の患者数



心不全有病割合



対象：診療録直結型全国糖尿病データベース (J-DREAMS)参加医療機関（病院の外来など）を受診し、2017年4月1日から2019年3月31日の間にデータベースへ新規登録もしくは1回以上のデータ更新があった20歳以上の2型糖尿病患者のうち、主要な患者背景情報及びうつ血性心不全と心血管疾患（冠動脈疾患、脳血管疾患及び末梢動脈疾患）の既往歴情報全てが存在した患者10,151例。

方法：J-DREAMSに登録された日本人2型糖尿病患者のデータを抽出し、レトロスペクティブ解析を行った。慢性腎臓病はeGFR値が60mL/min/1.73m²未満と定義した。

高血圧は収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上の患者、或いは降圧薬の処方がある場合と定義した。

脂質異常症は、LDLコレステロール値が100mg/dL以上の患者、或いは脂質異常症治療薬の処方がある場合と定義した。

J-DREAMSデータを用いた研究例（2025年9月現在）

	研究名	研究責任者	研究期間	参加施設	共同研究先
1	日本人2型糖尿病患者における併存疾患の有病率に関するJ-DREAMSを用いた横断調査研究	国立国際医療研究センター 植木 浩二郎	2020年12月31日まで	2019年3月末までのJ-DREAMS参加全施設	MSD株式会社
2	多施設の糖尿病患者コホートを用いたDiabetic Kidney Diseaseの実態および発症・進展因子の解明	東京大学 南学正臣	2020年3月31日まで	国立国際医療研究センター、近畿大学、順天堂大学	-
3	多施設の診療情報を用いた電子カルテデータの人工知能による標準コードへの自動マッピングに関する研究	国立国際医療研究センター 美代 賢吾	2020年3月31日まで	2018年3月末までのJ-DREAMS参加全施設	-
4	J-DREAMSデータベースに基づいたデータバリエーション及び患者状態のモデル化に関する研究	国立国際医療研究センター 石井 雅通	2022年3月31日まで	2020年3月末までのJ-DREAMS参加全施設	-
5	日本人2型糖尿病の薬物治療に関する後ろ向きデータベース調査研究	国立国際医療研究センター 大杉 満	2025年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	ノボノルディスクファーマ株式会社
6	糖尿病患者における貧血に関するJ-DREAMSを用いたデータベース調査研究	国立国際医療研究センター 大杉 満	2025年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	アステラス製薬株式会社
7	日本における他施設共同糖尿病データベースJ-DREAMSを用いた、心不全の疫学的特徴とその発症のリスク因子に関するリアルワールド研究	国立国際医療研究センター 大杉 満	2024年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
8	J-DREAMSのデータベースを用いた日本人におけるFreeStyleリブレ持続グルコースモニタリング(CGM)測定指標の横断研究)	国立国際医療研究センター 大杉 満	2024年12月31日まで	J-DREAMS参加全施設	アボットジャパン合同会社

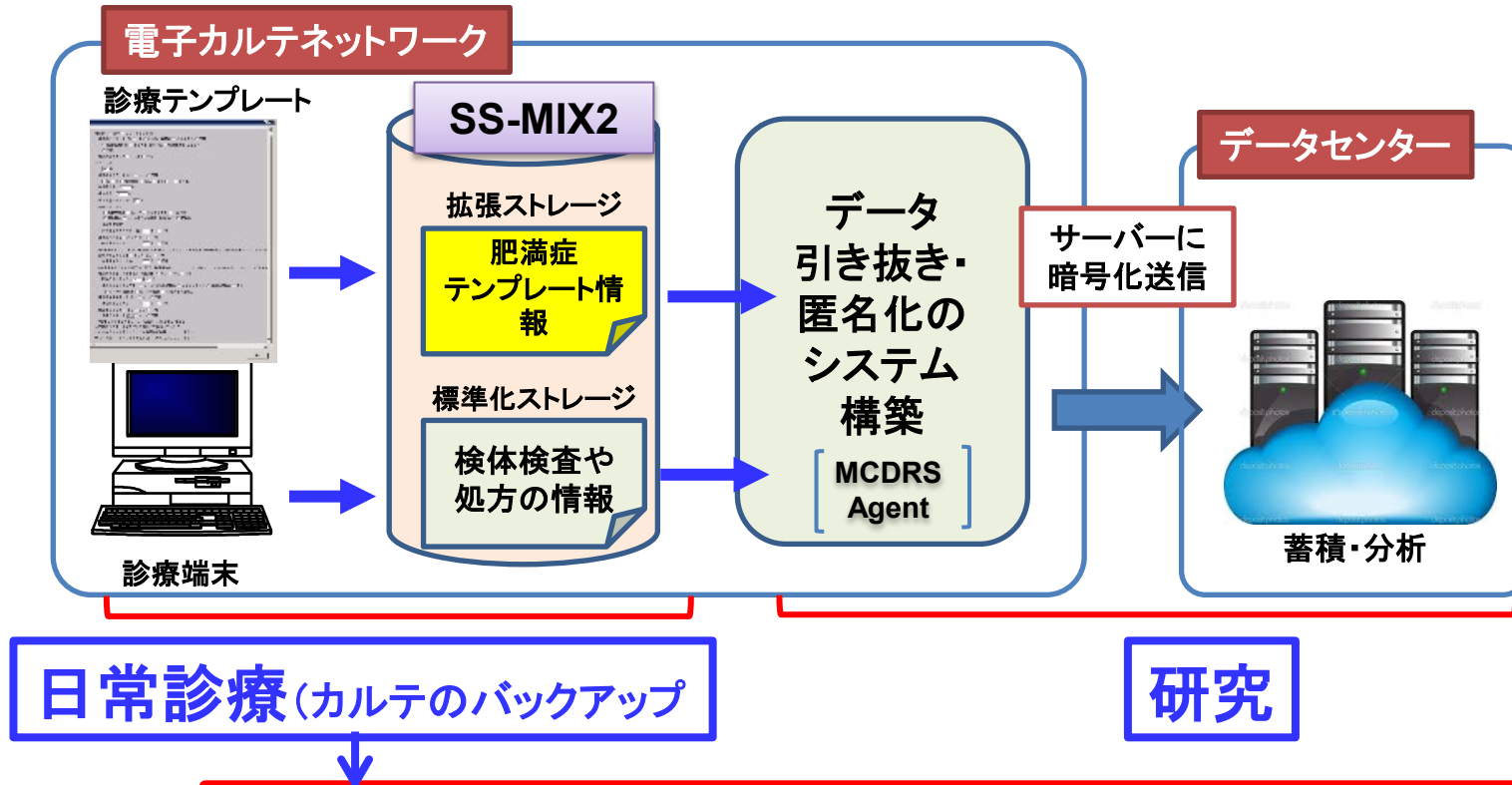
J-DREAMSデータを用いた研究例（2025年3月現在）

	研究名	研究責任者	研究期間	参加施設	共同研究先
9	J-DREAMS データを用いた糖尿病治療分析	国立国際医療研究センター 大杉 満	2026年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	株式会社日立製作所
10	電子診療録直結型情報収集システムを活用した糖尿病性腎症患者における糖尿病網膜症の有病率について	神戸大学大学院医学研究科 内科学講座糖尿病・内分泌・総合内科学分野 廣田 勇士	2025年9月30日まで	J-DREAMS参加全施設	協和キリン株式会社
11	腎機能低下を有する糖尿病患者の治療実態に関するデータベース研究	国立国際医療研究センター 大杉 満	2026年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	住友ファーマ株式会社
12	電子診療録直結型情報収集システムを活用した1型糖尿病患者における肥満が健康障害に及ぼす影響に関する検討	神戸大学大学院医学研究科 内科学講座糖尿病・内分泌・総合内科学分野 廣田 勇士	2025年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	-
13	J-DREAMS データベースを活用した糖尿病クラスター分類の再現性および臨床的意義の解明	福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座 島袋 充生	2027年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	-
14	診療録直結型全国糖尿病データベース事業(J-DREAMS)を活用した、糖尿病患者における膵癌・肝癌合併に関するデータベース調査研究	東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学分野 正宗 淳	2030年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	-
15	日本における慢性腎臓病を有する2型糖尿病の患者を対象としたフィネレノンの臨床試験 J-DREAMSを用いた多施設研究	国立国際医療研究センター 大杉 満	2027年3月31日まで	J-DREAMS参加全施設	バイエル薬品株式会社

4. その他の診療録直結型データベースへの展開

診療録直結型肥満症データベース: J-ORBIT

J-ORBIT: Japan Obesity Research Based on electronic health record



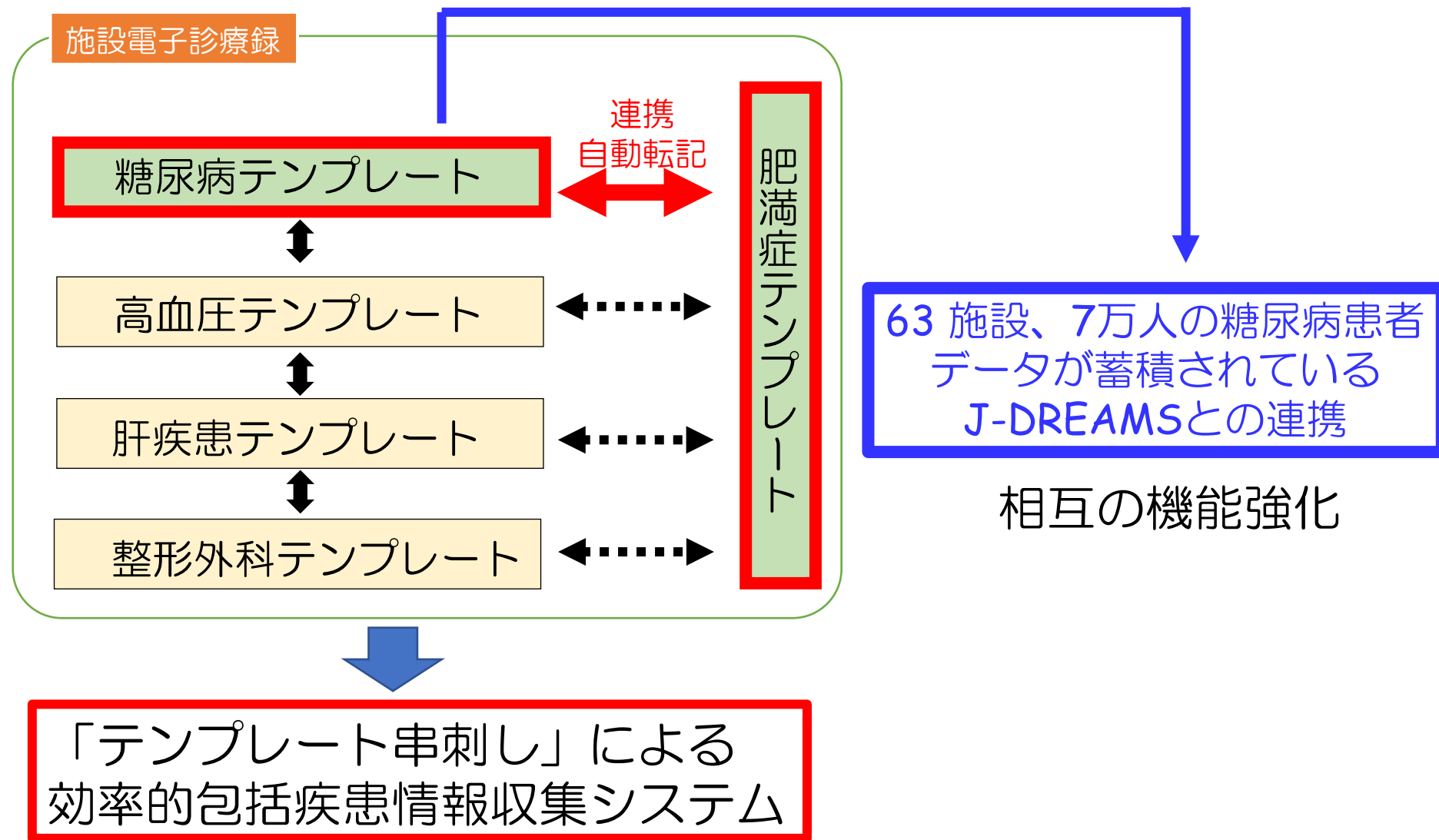
日常診療を行うだけで「構造化データ」が蓄積される

小川 渉先生
より供与

日本糖尿病学会が既に同システムで62施設、約7万人を登録(J-DREAMS事業)

5年程度の期間に20施設、1万人以上の登録を目指す(J-ORBIT事業)

電子診療録直結型データベース間の 情報連携システムへの展開



5. J-DREAMSの意義

大規模データベース作成による糖尿病医療の革新的進歩

1. 糖尿病のリアルワールドデータの診療ガイドラインへの反映
2. 糖尿病合併症進展リスク因子の検索と介入法の同定
3. 糖尿病薬の副作用について発生頻度やリスク因子の確認
4. 糖尿病について未解決課題の発見
5. 標準化されたカルテを用いることによる糖尿病診療の質の改善

